



東京地区生コンクリート協同組合
〒103-0027東京都中央区日本橋3丁目2番5号
電話番号 (03) 3271-2181
URL: <https://www.t-namakyo.jp/>
発行責任者 高 村 尚

＝協組の動き＝

(11月)
25日(火) 理事会(No. 1248)

(12月)
8日(月) 理事会(No. 1249)
22日(月) 理事会(No. 1250)

【人事異動】＜離任＞

日付	部署	氏名
11月1日	調整管理部	佐高 和男

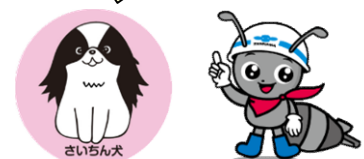
＜着任＞

日付	部署	氏名
11月1日	調整管理部	関村 尚人

【東京労働局よりお知らせ】

10月3日より東京都最低賃金が1,226円に改正されています。

アルバイトやパート等、すべての労働者に適用されます。



2025年度 上期出荷実績と下期の展望

---出荷状況---

弊協組の 2025 年度上期出荷実績は、前年比 83.8%、年初計画比 82.5% の 1,101 千 m^3 となり前年及び年初計画数量に対し大幅に下回りました。これは、働き方改革による現場での生コンクリート打設時間の減少と完全週休2日制による打設日数の減少、さらに異常気象による大雨・猛暑の影響等が原因と考えられ、9月末の契約残数量は、3,863 千 m^3 となりました。下期出荷数量は、新規案件が始まることから多少回復するものの、超大型案件の工事進捗の遅れもあり大幅な数量増は見込めないことから、1,300 千 m^3 程度と思われます。

---制度変更の現況---

戻りコン・残コンの削減を目指してきましたが、期待した効果があがらなかったことから、本年 4 月より取消料を改定しました。戻りコンについては、上期実績は、発生率 3.18%（前年上期実績：3.63%）と減少傾向にあります。残コンについては、発生率 1.72%（前年上期実績：1.86%）と前年度より微減となっていますが、月毎に見ると増加傾向にあります。引き続き、戻りコン・残コン削減にご協力を切にお願いいたします。予定キャンセルについては、ルール改定の為、前年比較はできませんが、2日前キャンセル及び当日数量減キャンセルが多い傾向となっており、輸送効率は依然として良好とは言えない状況にとどまっています。輸送効率の改善に大きく寄与する予定精度の向上が不可欠であり、登録販売店様及び需要家様には、ご理解・ご協力をお願いいたします。

ない状況にとどまっています。輸送効率の改善に大きく寄与する予定精度の向上が不可欠であり、登録販売店様及び需要家様には、ご理解・ご協力をお願いいたします。

---市況対策---

2025 年 4 月より、定価 25,000 円/ m^3 に改定させていただき関係各位のご理解をいただいております。価格改定にさきがけ、組合員に対し、製造コストについてアンケートを実施した結果、粗・細骨材や化学混和剤の値上げ、電力費・輸送費・設備修繕費の高騰によりコストアップは続いております。

しかしながら、お得意様の皆様へのご説明を行うための十分な期間が必要と判断したことから、2026 年度は 5 年連続の値上げを見送ることとし、2027 年度に現行価格から、3,000 円/ $\text{m}^3 + \alpha$ の価格改定をさせていただくこととしました。ただし、改定額には、セメントの大幅な値上げや経済情勢の大きな変化によるコストアップなどは含まれておりません。今後の状況によっては、3,000 円/ m^3 超のお願いになることも想定されることも併せてご理解いただくよう説明してまいります。

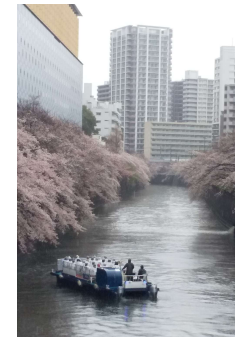
【上期実績】 単位： m^3

月	2024年度	2025年度	前年比	年初計画
4	239,506	201,479	84.1	210,000
5	215,886	188,160	87.2	210,000
6	220,506	187,737	85.1	235,000
7	236,490	198,601	84.0	235,000
8	186,723	146,222	78.3	210,000
9	215,817	179,300	83.1	235,000
上期計	1,314,928	1,101,498	83.8	1,335,000



下目黒の今は昔...

佐藤 敬治



3 回目のコラムの順番が回って来ました。何を書こうかと考えましたが、私が気に入っている家の近くの散歩道スポットを紹介します。

まず、室町時代に創建された大鳥神社があります。「おとり明神」の名で知られ、今の時期は「七五三まいり」の愛らしい姿が見られますね。そこから少し歩くと、日本三大不動のひとつ目黒不動尊があります。「目黒のお不動さま」として親しまれていて、中に入ると特徴のある都内最古級の狛犬が座っています。因みに、江戸城を中心に方角を守る五色不動のひとつで、他に目白不動は豊島区、目赤不動は文京区、目青不動は世田谷区、目黄不動は江戸川区にあり、方角すべての天下太平を祈願しているとのこと。

その近くの住宅地を歩くと「謎のカーブ」が不思議に感じられます。



それは目黒競馬場があった名残で、第一回日本ダービーは目黒競馬場で開催されたそうです。

そして目黒川が近くにあって桜の時期は沢山の人で賑わいます。今はビル街の目黒川ですが、戦前は子供が水遊びをしてホタルが飛び交う清流だったそうです。その良質な水で大日本麦酒会社（現サッポロビール）が創業し、エビスビールが誕生しました。

目黒川から急坂の行人坂を息切れしながら登ると目黒駅があります。昔はこの台地から見る景色はさぞかし美しいものだったと思います。今でもビルの谷間から富士山が見えますよ。

このように昔に思いを馳せながら歩いていますが、なぜ目黒駅は目黒区にないのか、なぜ海に面していないのに「さんまは目黒に限る」なのか、色々と歴史があって面白いものですね。

東京協組も 2 年後に 50 周年を迎えます。今日あることに感謝してさらに歴史を積み重ねて業界発展に努めて参ります。

（東京トクヤマコンクリート㈱ 代表取締役）

(出荷数量)				(引合、成約、契残)			
10月(実績)		11月(月初想定)		10月(実績)		10月(実績)	
前年比		前年実績比		前年比		前年比	
大型	171,652 m^3	84.8%	160,000 m^3	81.2%	引合	148,469 m^3	36.6%
小型	23,590 m^3	93.7%	20,000 m^3	85.0%	成約	117,589 m^3	34.6%
計	195,242 m^3	85.8%	180,000 m^3	81.7%	契残	3,789,370 m^3	115.0%

記者懇談会開催 ～報道各社に今後の価格設定方針と現況を説明～

11 月 5 日（水）に当協組会議室において約 3 年振りの記者懇談会を開催いたしました。日本経済新聞社、セメント新聞社、コンクリート新聞社、日刊建設工業新聞社及び建通新聞社の他、経済調査会並びに建設物価調査会の方々も参加され、2026 年度以降の価格や出荷動向についてご説明いたしました。

会議の冒頭に森理事長より完全週休 2 日制やスライド改定等について正確な報道及び調査、迅速な価格反映を行っていただいた結果、浸透が早く需要家様に認知された状況について感謝を述べました。理事長挨拶に続いて以下の各項目について説明を行っております。

1. 2026 年度以降の生コン販売価格の設定について
（説明者：要副理事長）

2026 年度（2026.4.1-2027.3.31）定価 25,000 円/m³

2027 年度（2027.4.1-2028.3.31）定価 28,000 円+α/m³

2. 東京協組の現況について
（説明者：須田営業本部長）
- ・ 出荷数量推移
 - ・ 契残推移
 - ・ 持ち帰りコンクリートの発生状況
 - ・ 地区別の共販売上実績
 - ・ 周辺協組の出荷実績
 - ・ 空積割増の発生状況
 - ・ その他



当方からの説明終了後、各記者より活発な質問が寄せられました。

なお、軽量コンクリートの定価は 2026 年 4 月 1 日より 1,650 円/m³の値上げを実施し、普通コンクリートの定価（25,000 円/m³）に 15,450 円/m³を加算して、40,450 円/m³になることを周知説明しました。

2025年度 年末年始休業日一覧

月 日	12月										月 日	1月																				
	27 土	28 日	29 月	30 火	31 水	1 木	2 金	3 土	4 日	5 月	6 火	7 水	8 木	9 金	10 土	27 土	28 日	29 月	30 火	31 水	1 木	2 金	3 土	4 日	5 月	6 火	7 水	8 木	9 金	10 土		
工場名																工場名																
植木生コン	×	×		×	×	×	×	×	×	×	×				×	桐生レミコン	×	×	×	×	×	×	×	×	×						×	
城北小野田レミコン	×	×		×	×	×	×	×	×						×	内山アドバンス 城南	×	×		×	×	×	×	×	×						×	
豊川興業	×	×		×	×	×	×	×	×	×					×	関東宇部コンクリート工業 大井	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×				×	
横山産業 川口	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×					×	東京湾岸産業	×	×	×	×	×	×	×	×	×						×	
関東コンクリート	×	×		×	×	×	×	×	×						×	宮松エスオーシー りんかい	×	×		×	×	×	×	×	×	×					×	
八洲コンクリート	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×					×	川崎徳山生コンクリート	×	×		×	×	×	×	×	×	×					×	
内山アドバンス 草加	×	×		×	×	×	×	×	×	×					×	カナリョウ	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
日立コンクリート 戸田橋	×	×		×	×	×	×	×	×						×	第一コンクリート	×	×		×	×	×	×	×	×	×					×	
埼玉エスオーシー 戸田	×	×		×	×	×	×	×	×						×	川崎宇部生コンクリート	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
柳下生コン	×	×	×	×	×	×	×	×	×						×	川崎内山アドバンス	×	×		×	×	×	×	×	×	×					×	
横山産業 大和	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×					×	神奈川秩父レミコン	×	×		×	×	×	×	×	×	×					×	
芹澤建材	×	×			×	×	×	×	×	×					×	溝口瀬谷レミコン	×	×		×	×	×	×	×	×	×					×	
東京コンクリート 久留米	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×					×	多 摩	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×				×	
三多摩アサノコンクリート	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×					×	大 角	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×				×	
穴戸コンクリート工業	×	×	×	×	×	×	×	×	×						×	関東宇部コンクリート工業 溝の口	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×				×	
むさしの生コン	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×					×	宮松エスオーシー 川崎	×	×		×	×	×	×	×	×	×					×	
武蔵菱光コンクリート	×	×		×	×	×	×	×	×	×					×	日本強力コンクリート工業	×	×		×	×	×	×	×	×						×	
内山コンクリート工業	×	×		×	×	×	×	×	×	×					×	東京トクヤマコンクリート	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×				×	
東京菱光コンクリート	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×					×	関東宇部コンクリート工業 豊洲	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×				×	
東京エスオーシー 芝浦	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×					×	吉田建材 若洲	×	×	×	×	×	×	×	×	×						×	
関東宇部コンクリート工業 品川	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×				×	吉建エスオーシー 新砂	×	×	×	×	×	×	×	×	×						×	
青木コンクリート	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	上陽レミコン 東京	×	×		×	×	×	×	×	×						×	
河島コンクリート工業	×	×			×	×	×	×	×	×					×	東京コンクリート 砂町	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×					×
鈴木コンクリート工業	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×					×	東京エスオーシー 業平橋	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×					×	
大巧コンクリート	×	×	×	×	×	×	×	×	×						×	内山アドバンス 第二	×	×		×	×	×	×	×	×	×					×	
トウザキ	×	×		×	×	×	×	×	×	×	×	×			×	内山アドバンス 第一	×	×		×	×	×	×	×	×	×					×	
																関東宇部コンクリート工業 浦安	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×				×	
協組事務局	×	×	×	×	×	×	×	×	×						×	市川 菱光	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×					×	
																東京エスオーシー 市川	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×					×	
																船橋レミコン	×	×	×	×	×	×	×	×	×						×	
																日立コンクリート 新砂	×	×		×	×	×	×	×	×	×					×	
																松戸生コンクリート	×	×		×	×	×	×	×	×						×	

日本国内最初の生コンクリート製造工場が都内の業平橋で操業を開始したのが1949年11月15日で、全生連では11月15日を【生コンクリート記念日】に制定しています。

わが社のじまん話

当社は品川埠頭に本社工場を構えています。品川埠頭界隈の生コン工場あるあるですが、まずなにより景色が良い。見渡せばレインボーブリッジ、ゆりかもめ、お台場、湾内を行き交う数々の船舶、数々の高層ビル、空飛ぶ海鳥、夕刻からは屋形船。日々業務に追われていますが、そんな一連の風景が当たり前になっています。そんな風景に恵まれた立地条件もあるのかもしれませんが、テレビを見ているとどこかで見たような景色が飛び込んでくることがあり、「あれっ？うちの工場？」ということがあります。当社工場に隣接する港湾道路が撮影場所として重宝されている様で、平日は生コン車やダンプトラックの往来が多く撮影に適さないようですが、休日には撮影隊に行き会えるかもです。テレビ繋がりのお話になりますが、こんな身近に有名人がいました。今年のコンクリート新聞さんに記事が掲載されましたが SASUKE 新世代「川口朋広さん」が、当社が輸送をお願いしているシントウ社のミキサー運転手として活躍していただいていたとご報告いただきました。ミキサー運転手業をピーアールしていただき感謝です。川口さんはこの夏に生コン業界を離れ、現在フリーライティングジムのオーナーとして独立されていますが、ご本人のインスタグラムに当社工場がチラッとですが映っています。引き続き SASUKE でのご活躍を応援しています。

株式会社東京菱光
コンクリート

次に従業員自慢です。個々に自慢話を始めるときりがないので、名物社員をご紹介します。技術部員の P さん、アフリカのアンゴラ出身の男性社員です。ご縁があって当社に勤務してはや 6 年がたち、毎日現場で奮闘しており試験係として大切な戦力となっています。当初たどたどしかった日本語もだいぶん慣れてきたようで、この夏の社内の暑気払いでは流暢な日本語でカラオケを披露していました。さらには、フランス語、英語もいれて歌いまくりのワンマンショー状態、人の好きもあり会社の良いムードメーカーです。

最後に、菱光といえば「高強度コンクリート」となりましょうか。5 0 0 0 ℓ × 1 基の超パワフルプラントが日々躍動しています。超高強度コンクリート用のシリカフェームとの付き合いも長く、3 0 年以上の付き合いになります。「高強度コンクリートのパイオニア」、新聞広告に掲載の当社のキャッチフレーズです。高強度コンクリートを安定的にかつ求められる品質で供給するため、毎日従業員一丸となって取り組んでいます。品質管理、安定供給には大変な苦勞が伴いますが、JIS 高強度はもとより 150N/mm²にいたる様々な大臣認定品を出荷しています。それを日常事としてこなす従業員皆がまた会社の自慢です。